

第3回 ESD講座

企業とNPOからの ESD的学校支援の 事例と課題

金沢エコライフくらぶ
青海万里子
2008. 12. 6.

1

金沢エコライフくらぶ

- 1996年 金沢市民芸術村で活動スタート
- 2000年 金沢市東部リサイクルプラザ
エコライフ工房の運営委託のため
金沢エコライフ事業実行委員会設立
- 2003年 戸室リサイクルプラザオープン
2つの工房の運営委託
- 2006年 金沢エコライフくらぶに改組
NPOとして独立し体験型環境学習の
プログラム開発と出前活動を展開

2

ユニーお店探検隊 2006年 EPO中部→
石川県→金沢エコライフくらぶ



3



4

2007 ユニー北陸本部+金沢エコライフくらぶ
アピタ松任店+EPO中部



5



6



7

2008年 ユニー北陸本部+金沢エコライフくらぶ
+アピタ金沢 →金沢市環境政策課



8



9

出前授業・・・ 単発依頼⇒継続



10



11



12



13



14



15



16



17



18



19



20



21

学校へのESD的支援の課題

- 教師と企業とNPOのお見合いの場
学校のニーズ⇒
企業・NPOが提供できる資源つき合わせ
- 授業に取り入れやすいプログラムづくり
- 学齢に合わせたリストづくり
- 繋ぐ人・・・コーディネーター、相談員
- 紹介機関・・・行政担当課、エコステーション

22

企業やNPOの出前授業について 教員が危惧すること(仮説)

- 内容がいま進めている授業と繋がるか？
- 内容が偏向していないか？
- 営業活動をされないか？
- ひとつの企業を受け入れると不公平にならないか？
- etc・・・

23

石川県環境部環境政策課 新 広昭 参事資料



1



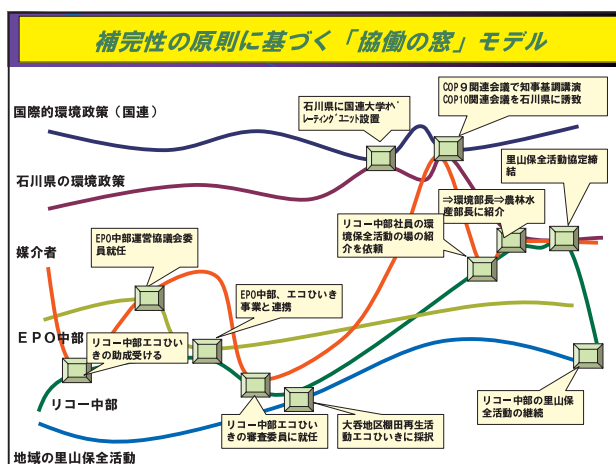
2



3



4



5